

苗木購入後の定植時についてのお願い

- 苗木は休眠期防除を行っていません。萌芽前の適期に防除して管理下さい。
- 秋植え・春植えの定植時には、苗木を最低**6時間以上**の水浸けをして下さい。
芽の部分が漬いても構いませんが、**根・接木部分は必ず水面下**に入るよう水漬
けをお願いします。春植えでは特に、ハウス内や過度な乾燥が続く場合の早植
えは控え、萌芽期付近を目処に植えつけます。
- 植え付け時は、根の部分を片手で一握りし、外側部分を切断するのが望ましい
です。（根の部分は、12～15センチ。切断面から発根しやすいです）
- 苗木の植え付けは、出来るだけ深植えをせず、地表面近くか、それより高く植
える事をお勧めします。（雨量の多い年の、湿気負けや裂果防止の為にもお勧
めします）
- 定植の地下部分の土壌改良はもちろん、有機物の供給も欠かせません。
- 定植は、苗木が土の重みで垂直に立つぐらいになったら、そこで十分な水を与
えます。（春は乾燥時期にもあたり、水分不足は発芽率の低下を招きます）
- 十分な水分を与えた後、接木部分が隠れるくらい、盛り土を行います。
（苗木元部の芽が隠れる程度に、十分な盛り土で、接木部分の乾燥を防ぎます）
- 盛り土は、苗木の展葉が見られてから、根元付近に崩します。

農薬使用基準省令による表示 ぶどう苗木

令和5年度 使用農薬成分表

株式会社 カワイぶどう園

(殺菌剤)

有効成分名	時期	態様	使用回数
シメコナゾール・マンゼブ	生育時	散 布	1回
マンゼブ・メタラキシルM	生育時	散 布	1回
アゾキシストロビン	生育時	散 布	2回
オキサチアピロリン	生育時	散 布	1回
シモキサニル・ファモキサドン	生育時	散 布	1回
テブコナゾール	生育時	散 布	1回
チオファネートメチル	生育時	散 布	1回
シメキサニル・ベンチアピカルアソプロピル	生育時	散 布	1回
クレンキシムメチル	生育時	散 布	1回
キャプタン・ホセチル	生育時	散 布	1回
塩基性硫酸銅	生育時	散 布	1回

(殺虫剤)

有効成分名	時期	態様	使用回数
シベルメトリン	生育時	散 布	1回
クロチアニジン	生育時	散 布	2回
クロルフェナピル	生育時	散 布	1回
ピフェントリン	生育時	散 布	1回
ベルメトリン	生育時	散 布	1回
ピフェナゼート	生育時	散 布	1回
シクラニルプロール	生育時	散 布	1回
シエノピラフェン	生育時	散 布	1回
アセタミプリド	生育時	散 布	1回
MEP	生育時	散 布	2回

※品種・時期により一部に使用した農薬も含む

(展着剤)

有効成分名	態様
ポリオキシエチレンアルキルエーテル	農薬混合
パラフィン	ボルドー混合

(除草剤)

有効成分名	使用回数
グリホシネート	3回
ジクワット・パラコート	1回

(原ポリオキシエチレンヘキサン両剤工ステル)